ブルーバックス『統計ソフト「R」超入門』の訂正とお詫び

2018 年 2 月刊行『統計ソフト「R」超入門』(逸見功著) に誤りがありましたので、ここに訂正してお詫びいたします。

- ●34ページ1行目から5行目(第3刷以降は修正済みです)
 - 誤)実行ボタンによってコマンドを実行する際の注意点が2つあります。ひとつめは、必ず実行したいコマンドのある行にカーソルを置かなければなりません。ふたつめは、コマンドは1行におさめる必要があります。コマンドの途中で改行してはいけません。
 - 正)実行ボタンによってコマンドを実行する際の留意点が2つあります。①実行ボタンをクリックすると、カーソルが置かれた行のコマンドすべてが実行されます。②実行したいコマンド(1つでも複数でもよい)が2行以上にわたる場合は、ドラッグによりコマンドを指定しておきます。
- ●47ページ4行目
 - 誤) 72点
 - 正) 200点
- ●151ページ11行目(第3刷以降は修正済みです)
 - 誤) 使う変数は「年齢」と「ストレス反応得点」です。
 - 正)使う変数は「年齢区分」と「ストレス反応得点」です。
- ●152 ページ下から 1 行目 (第 3 刷以降は修正済みです)
 - 誤) ボンフェローニの方法
 - 正) ボンフェローニ補正
- ●265 ページ 付録 3. 有用な関数一覧表の round(,)の意味(第3刷以降は修正済みです)
 - 誤) 小数点以下の桁数指定した丸め
 - 正)小数点以下の桁数を指定した丸め
- ●267 ページ 10 行目 (ウェルチの検定の項) (第3 刷以降は修正済みです)
 - 誤) ウェルチの検定 (Welch's t test)
 - 正) ウェルチの検定 (Welch's ttest)
- ●269 ページ 7 行目 (クックの距離の項) (第 3 刷以降は修正済みです)
 - 誤)各観測値の影響度を測るもの。
 - 正) 各観測値の影響度を表す指標。
- ●269 ページ 16 行目 (決定係数の項) (第3 刷以降は修正済みです)
 - 誤)回帰モデルの予測値
 - 正) 回帰モデルによる予測値
- ●277ページ4行目(分散の項)(第3刷以降は修正済みです)
 - 誤) 分散 (dispersion)
 - 正) 分散 (variance)

- ●278ページ13行目(ボンフェローニの方法の項)(第3刷以降は修正済みです)
 - 誤) ボンフェローニ<mark>の方法</mark> (Bonferroni correction)
 - 正) ボンフェローニ補正 (Bonferroni correction)